荒木飛呂彦

●ウルトラジャンプ・H19年5月号〜7月号
掲載分収録

LOVE
J・C

（壊れゆく鉄球）

STEEL BALL RUN

スティール・ボール・ラン

VOL.13

LUCY

荒木飛呂彦

JUMP COMICS

STEEL BALL RUN
スティール・ボール・ラン
VOL.13
荒木飛呂彦
◆
集英社

9784088744209

1929979003906

ISBN978-4-08-874420-9

C9979 ¥390E

定価 本体390円+税

雑誌 43086－20

大統領から「心臓部」の遺体を奪う決意を固めたルーシーは、大統領夫人・スカーレットに接触し、政府公邸への潜入に成功。ホット・パンツの能力で大統領夫人に変装し、遂に大統領に接近するが、「心臓部」奪取なるか!?

ジャンプ・コミックス

これが「ジョジョ」
第7部
だッッ!!!

ジョジョの奇妙な冒険 Part7

STEEL BALL RUN
スティール・ボール・ラン

総距離約6,000km
優勝賞金5千万ドル!
前人未到の北米
大陸横断レース!!

荒木飛呂彦

ULTRA JUMP HYPER AGE MANGA MAGAZINE
ウルトラジャンプ
にて大好評連載中!!

JOJO 20th Anniversary

奇才・荒木飛呂彦の描く“冒険”が、ここにあるッ!!

1890年9月25日 午前10時00分、号砲とともに、人類史上初の乗馬による北米大陸横断レースの幕が上がった! 世界各国から集った3600人を超える屈強な冒険者たちが、莫大な賞金と名誉を得るべく、前人未到の過酷なレースを展開する──。[ジョジョ]シリーズ第7部は、

まさに「奇妙な冒険」の宝庫だッ―――!!

毎月19日発売 ULTRA JUMP HYPER AGE ウルトラジャンプ
ジョジョの奇妙な冒険Part7『STEEL BALL RUN』にて大激走連載中ッ!!

■ウルトラジャンプ公式サイト
http://ultra.shueisha.co.jp

[STEEL BALL RUN]特設サイト
http://annex.s-manga.net/sbr/

[ジョジョの奇妙な冒険]特設サイト
http://annex.s-manga.net/jojo/

JUMP COMICS
Araki Hirohiko &
LUCKY LAND COMMUNICATIONS

ジャンプ・コミックス

1890.sep.23

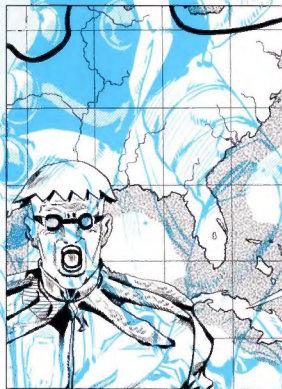
"STEEL BALL RUN" RACE!

STEEL BALL RUN
ジョジョの奇妙な冒険 Part7
スティール・ボール・ラン
壊れゆく鉄球

VOL.13
荒木飛呂彦
集英社

$50,000,000

Hirohiko Araki & Stephen Steel produce!!

only one this holiday—who comes close tc understanding what he is about, whc makes no demands on him and doesn't

From SanDiego to NewYork!!

only one this holiday—who comes close tc understanding what he is about, whc makes no demands on him and doesn't realize there is something wrong.

An uncle notices the two together. A makes a remark to my parents on the order of: "Isn't it nice how well those two get

JUMP COMICS

ジョジョの奇妙な冒険 Part7

STEEL BALL RUN

壊れゆく鉄球 vol.13

ARAKI HIROHIKO

& LUCKY LAND COMMUNICATIONS

1st.STAGE、1着でゴールするも走行妨害によるペナルティで1位を逃したジャイロは、勝利を確実にする為、ジョニィと協力関係を結ぶ事に。続く2nd.STAGE、アリゾナ砂漠を突っ切るジャイロ達の前に突如テロリスト達が立ちはだかった！戦いの末、彼等の狙いがレース中、ジョニィの左腕に取り憑いた『ミイラ化した左腕』である事を知る。
なんとＳＢＲレースは、大統領の陰謀により、アメリカ中に散らばったある人物の遺体を集める為のレースであった！その遺体を全て集めた者は真の『力』と『永遠の王国』を手にする事が出来るという…。遺体の力でスタンド能力を身につけたジョニィは、その力に希望を感じ、残る遺体を集める事を決意。遺体争奪戦が幕を明けた！
6th.STAGE、ミシガン湖畔の泉で、ダイヤや札束と共に『両耳』、『右腕』を手に入れたジャイロ達。大統領からの11人の追っ手を倒し、「泉で手に入れた物を日暮れまでに使い切らないと『木の実』にされてしまう」というルールをクリアしたはずが、再びジャイロの『木の実』化が進行！

その時、遺体すらも使い切らなくてはならない事に気付いたジョニィは、苦悩の末、遺体を生き残った追っ手の持つワインと交換する事に。ようやく泉のルールをクリアするが、2つの遺体は大統領の下に渡ってしまった！　一方、大統領から『心臓』を奪う決意を固めたルーシーは、政府公邸に入る為、大統領夫人・スカーレットに接触する事に成功した…。

START SAN DIEGO
1st. STAGE 15,000m
2nd.STAGE 1,200km
3rd.STAGE 510km
4th.STAGE 1,250km
5th.STAGE 780km
6th.STAGE 690km

太平洋『サンディエゴ』ビーチをスタートし
ゴールを『ニューヨーク』とする
人類史上初の乗馬による北米大陸横断レースである！
総距離約6,000km　優勝賞金5千万ドル!!（60億円）
世界各国から屈強の冒険者達が集い、
その数は3,600人を超えた！

そして1890年9月25日　午前10時00分
ついに世紀のレースはスタートした！

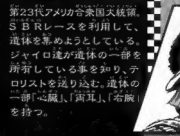
ジャイロ・ツェペリ

ネアポリス王国の法務官。不思議な鉄球を、自在に操る特殊能力を持つ。国家叛逆罪で捕まった幼い少年・マルコの無罪を信じ、彼を救う手段である「国王の恩赦」を得る為、レースに参加。

ジョニィ・ジョースター

元天才騎手だが、慢心から半身不随となる。ジャイロの鉄球の力に希望を見出し、秘密を知る為、レースに参加。「脊椎の一部」を持つ。

ファニー・ヴァレンタイン

第23代アメリカ合衆国大統領。ＳＢＲレースを利用して、遺体を集めようとしている。ジャイロ達が遺体の一部を所有している事を知り、テロリストを送り込む。遺体の一部「心臓」、「両耳」、「右腕」を持つ。

ホット・パンツ

何者かの命で遺体を集めているが、大統領側の人間ではないらしい。遺体の一部「左腕」、「脊椎」を持つ。

ディエゴ・ブランドー

通称ディオ。イギリス下層階級出身の天才騎手。ＳＢＲレースを優勝し、栄光と権力を手に入れる為に参加。遺体の一部「左眼」を持つ。

ルーシー・スティール

スティールを支える妻。夫を「よちよち」となだめる彼女は弱冠14歳!?　遺体の一部「右眼」を持つ。

スティーブン・スティール

40年のキャリアを持つプロモーター。ＳＢＲの主催者。

STEEL BALL RUN

vol.13
CONTENTS

壊れゆく鉄球

#49
チューブラー・ベルズ その② 7
#50
チューブラー・ベルズ その③ 69
#51
壊れゆく鉄球 レッキング・ボール その① 133

#49
チューブラー・ベルズ その②

何と申し上げて良いのでしょう……
本当にすみません……
そろそろあたし……
おいとましませんと……

ご気分はどう？良くなった？ルーシー
カワイイお鼻してるのね？
スカーレット・・・って呼んで・・・
お互いもうお友達いいでしょ？ルーシースカーレットって・・・・・・
呼んで欲しいの・・・ルーシー
お願い・・・
みんなが大統領夫人って呼ぶ・・・
スカーレットっておもいっきり！
・・・・・・なじるように呼び捨てにして欲しいの
そんな事とても・・・
とても言えません・・・呼び捨てだなんて
ヴァレンタイン・・・・・・大統領夫人

……
ボソ ボソ
……
スカーレットッ！
ああ〜〜〜 いいッ！
イイッッ!! とてもいいわッ！ すごくっ
お茶でもいかが？
午後はゆっくりしていけるんでしょ？
でも政府の皆様のお仕事にご迷惑が……
それは大丈夫 夫の部屋は3つ向こうだし

そろそろお昼休みの時間
知ってるでしょ？大統領はいつもお昼寝するのを？2〜30分…
いえ…初めてお聞きしました
そお？
そんな事ないわ…
大陸横断の専用列車でずっと一緒だった事もあるじゃない……
そうだった…かしら…
まったく存じませんでした
そおーよね♡どうでもいいわよね…大統領のお昼寝なんて
ところでルーシーご主人とはうまくいってるの？
あなたたち年の差35以上でしょ？かなりの犯罪よね♡

あたしたちは
うまくいって
いない
なぜなら
あたしが彼の
「権力」と「財力」を
狙って結婚
したから
ウッソーよ！
うそ♡
知り合ったのは
15年前
あたしは女学生
彼は同じ町の出身
どういう事
です？…
それって
？……
パーティーで
ダンスをしたの
…でも彼は
「足音」がしないの
どこを
歩いても
足音がしない
そこに惚れたの
靴音よ！
足音を立てずに
歩くのよ…
どんな床でもよ
どんな
地面でも
今でもよ
………
それが
セクシー

その時、ダンスホールの隅の床に置いてあったマンドリンの上に突然乗っかったの…
ポロロン
彼足でマンドリン弾けるのよ
ポロロロロ
ポロ
ポロロロロ
あの体重で弦の上をピョンピョン足で踏むの
モーツァルトの曲を弾いてくれたあたしにはそう聴こえたわ
そして彼は2年前に大統領になった
彼はすごく決断が早いの…そして正確
でもあたたかい男……
切れ味鋭いんだけどあたたかいのよ
そこに惚れたの………
15年その魅力は変わっていない

ん〜〜〜〜♡
黙って聞いてるそのお顔ッ！とってもカワユイのカワイイのねェー
お鼻クリクリさせて
クレクレクリクリ
お口も指でプニプニしていい？
プニプニ
プニプニ
プニプニ
プニプニ
2本指でプニプニしていい？
プニプニプニ

ホッペもツンツンしていい？
プニ
スカーレットって呼んで!!
プニィ
プニィ
スカーレットッ!
ああ――ッ♡
あっ
あっ
プニプニ
プニプニ
大統領の事は大好き♡!
でもこのステキなプニプニはあなたにしかないわルーシー
あなただけ♡
ねえお願いがあるの…
あなたのお尻で座って欲しいの……
そうして欲しいの
ゴゴン!

……

?

いいでしょ？座って……

ねっ

ギュッ♡って圧迫して欲しいの

ねっ

ギュッ？

お顔の上よッ！あたしの！

そのカワユイお尻で押しつぶしてッ！ああ——っ早く！早く押しつぶして！

なんですって！

圧迫よォッ！呼吸が止まるくらいッ！

興奮して来たわッ！早く！「圧迫祭り」よッ！

お顔を圧迫してッ！

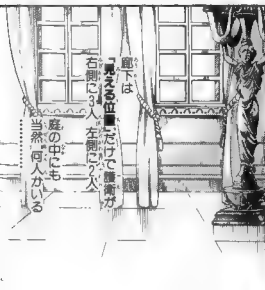
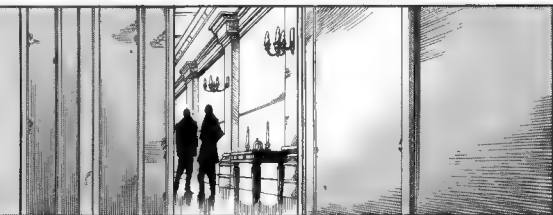
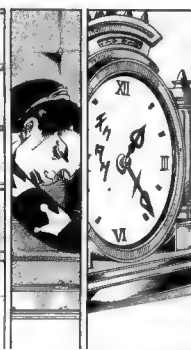
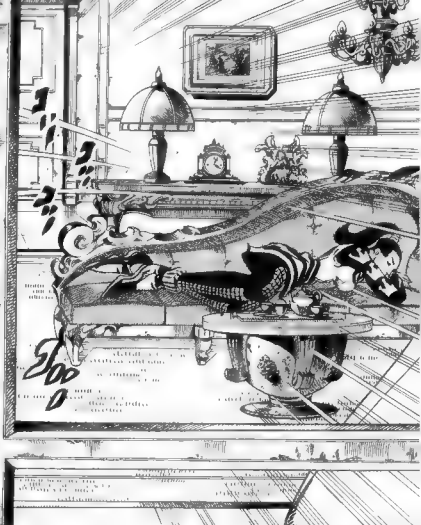
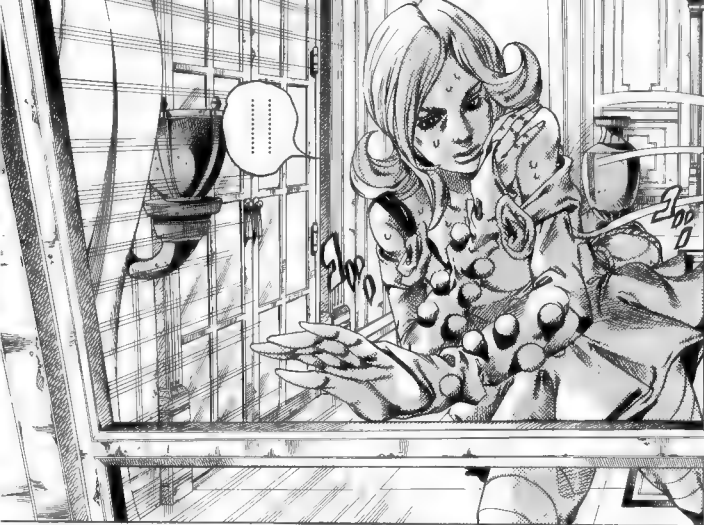
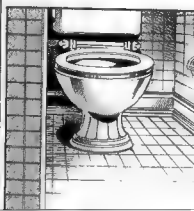
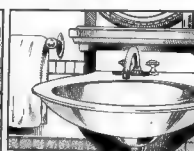
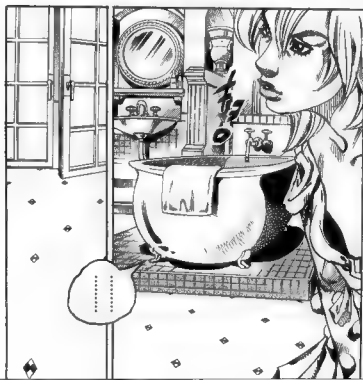
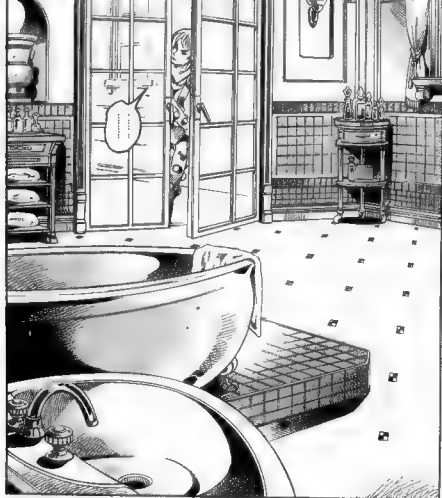
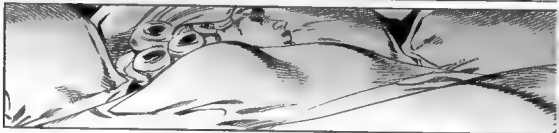
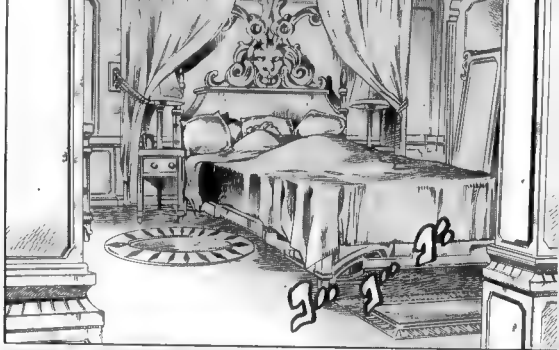
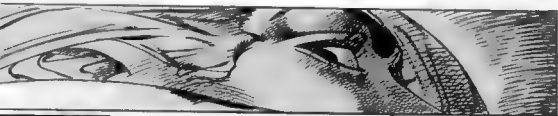
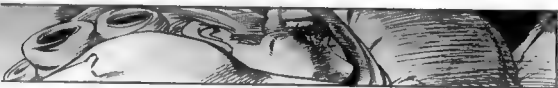
ヤイーン

もっと乗って ルーシーッ!!
強くッ もっと! もっと!
ああッ! 乗っか……
……
スヤ…
……
グー
グー
……
スカーレット?
スー スー
スヤ スヤ

ねえ……
大丈夫？「大統領夫人」？
スースー
スヤスヤ
チクタク
チクタクタク
チラッ
ハッ

眠った……
バシャ
バシャッ
お茶に入れた「睡眠薬」が効いたわ……
これでもう……

この時点で………
やめるわけにはいかなくなった
…………
やらなきゃやられる…
大統領の胸の中にある『心臓部』を奪って…
ハアハア
ハァー
ハア

この政府公邸を脱出する！……
あいつを倒す……
「遺体」は「遺体」と引き合う……
スタンド使いでないあんたでも この眼球を持って近づく事さえ出来れば 簡単に「心臓部」は抜き取れるだろう

カチャリ
パカッ
廊下は「見える位」だけで護衛が右側に3人 左側に2人
庭の中にも当然 何人かいる……

「これから昼休みにする……」
「30分したら起こしに来てくれ…」
チクタク
……

……
キョロ
……

ゴゴゴゴ
いたッ！
大統領がッ！
あそこが「大統領の部屋」ッ！
「大丈夫…
大統領は3つ向こうの
部屋だし」
「知ってるでしょ？
いつも
するのを？」

ええ… もちろん前から知ってるわ! いつもヤツが規則正しくお昼寝の習慣がある事はッ!

あれに近づいて……!!

この眼球をゆっくりとヤツの胸の上にかざすだけ ただそれだけ!!

誰だ そこにいるのは

ムクリッ!

スカーレットじゃあないな!

!

出て来い……
何者だ……？
もう一度言う
出て来いッ！

ギギギギ
ギギギギ
ギギギ
…………
ゴッ!
ズン!
ゴゴ!
ゴゴ!
ゴゴ!
ゴッ!

…………
何だ…どういうつもりだ？
わたしが昼休みを重要に考えている事は知っているはずだろう……
お互い昼は邪魔しないと……
ゴゴゴゴ
……
ゴゴゴゴ

スカーレット…？
ゴゴゴゴゴ
このスプレーを見ろ…ルーシー・スティール……
見るんだ…この「ホット・パンツ」のスプレー缶のノズルを…
ドン

うあ
ああっ!!
一度だけだ
…いいか
君は一度だけ
…誰でもいい
これで他人に
自由に
「変装」出来る
その他人に
君が触れれば
変装開始だ
これは
「肉スプレー」で…
今ふりかけたのは
君の顔の皮膚と
一体化している…
――「変装」をやめたい時は
指ではがし取るだけでいい…

逃げ出すのは君の自由だ…しかし落ちついて考えた方がいい…
ミシシッピー川で気を失ってるジョニィとジャイロの体を調べた
その時「右眼球」だけがどこにもなかった
ハァ
ハァ
ハァ
そしてこのシカゴに来た時…政府の人間たちが「女」を追跡しているという情報…
体重が51kg以下の…………!!
ハァ
ハァ
ハァ
「犯人」が君だと「ピン」と来たよ！…そして運よくわたしが先に君にたどり着いた
だがまもなく大統領たちも君が内部にいる犯人だと気付くだろう…

もうすぐにだ…………!!
バレる!
だ…誰なの？
ハァ
ハァ
ハァ
あなたは何者!?
味方とはいえないが「敵」ではない
……
君に協力するためレースより優先してここへ来た…
あの大統領から身を守ろうとしてるのだろう？
ルーシー・スティール！そのポケットの中の「右眼球」で……

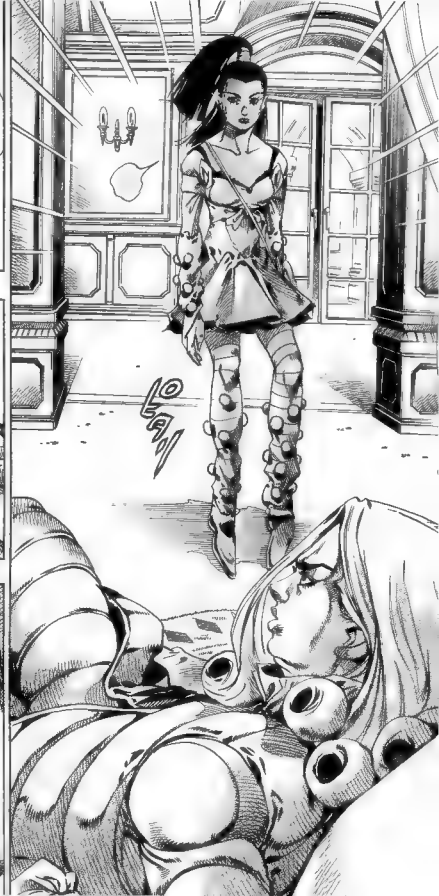
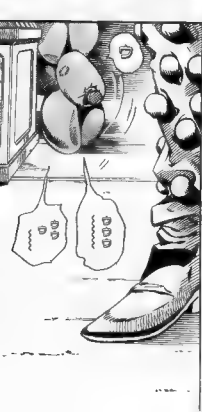
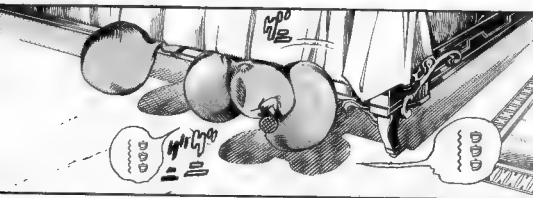
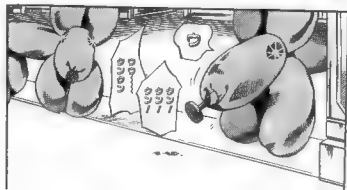
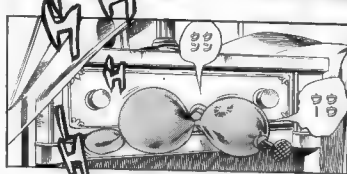
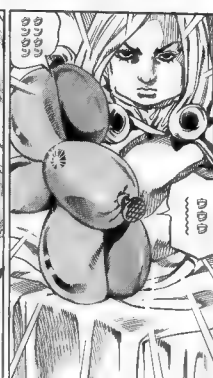
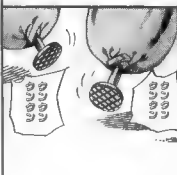
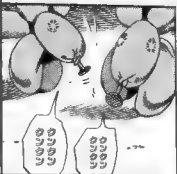
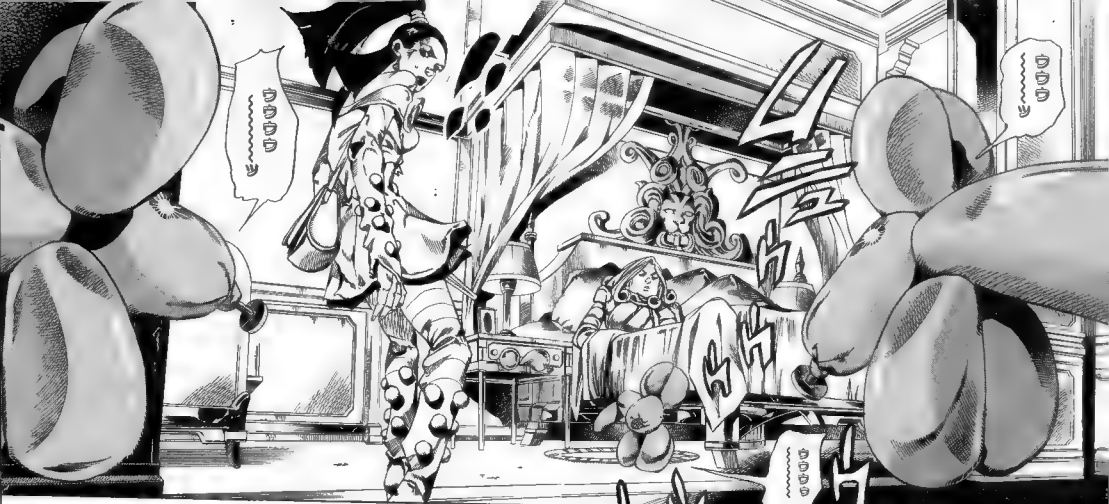
「ローマ法王庁」——「ヴァチカン」の者とだけ言っておこう
このレースを通じて わたしはこの遺体を全て回収したいだけだ…
誰を倒したいとかはない…
いいかミセス・スティール…
顔に吹きかけた「スプレー」は髪や眉の色…瞳の色 声色まで変えられる 体臭があるならそこまで記憶できる
その「皮膚」で君なら大統領に近づける…
そしてヤツの「力」は謎だが君が「心臓部」を抜き取ったらヤツは無力化するはずだ……
それをやれ！
覚悟はできたか？
じゃなきゃあ追い詰められて君はヤツらに「処刑」される！
君の夫も……

ほ…本当に
この「眼」を
大統領の胸に
かざしただけで

その
「心臓部」が
抜き取れるの？

それが「不可能」……
この「遺体」はスプレーで細かくミンチに出来ない…
仮に わたしが大統領の館に侵入してきても「遺体」を外に持ち出せるのは君だけだ…
そして今だけだ……やるのは正体がバレていない今しかない……
そのためにジャイロから「遺体」をあずかったのだろう
「決意を固めろ」!
……ミセス・スティール
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
待て!
止まれッ!
おかしいな……
そこで止まれと言っているのだ!!
スカーレット!!

ピタッ
…………
君がわたしの寝室に来るのは今が初めてだ……
なぜ黙っている？
どうした？スカーレットなぜしゃべらない？
なぜだ？
ゴゴゴ……
ゴゴゴ……
ブワン
ゴゴゴ……
ゴゴゴ……
!!
!?

ウウウ〜〜〜ッ
ウウウウ〜〜〜〜ッ
ウウウウ〜〜〜
なっ!?……………
クンクンクンクン
クンクンクンクン
クンクンクンクン
クンクンクンクン
クンクンクンクン
何ッ!? こ……これはッ!!
ウウウ〜〜〜
クンクン
ウーウウ
ウ
ウウークンクン
クン！クン！クン！

ウウウ～～～ッ
ウウウ～～～
『スタンド!?』
これがッ!大統領の?
い…いや
何か違う……
そもそも今のあたし……
大統領夫人は
「スタンド」の事を
知ってるの?
自分の夫・大統領が
「スタンド使い」である事を…?
そして何より!
カンザスでの侵入者の事を…
大統領がその追跡をしている
事を…?
いや知らないハズ…
仮に知ってたら あたしを
この館に招いたりしない……
どうした!?
部屋に来て
おきながら
なぜ
黙っている!?
なぜ
声を
出さないィッ!?

ロ〜〜
な…… 何…… これは!?
ロ―ロロ〜〜〜
ロロ〜〜ッ
怖いッ!
何なの? ウウ〜って言っている……
こ 怖いッ! とても
……
「チューブラー・ベルズ」は そいつの「臭い」だけを 覚えていて …… 自動的に追跡するように なっているッ!!
ゴゴ
……
そうだったかな……?
名前は「チューブラー・ベルズ」っていう……
最新鋭の「護衛兵器」だよ …だが君は怖がらなくていい……
そうだった…… 君は知らなかったかな……
ある「侵入者」があってね……
臭い!?
えっ

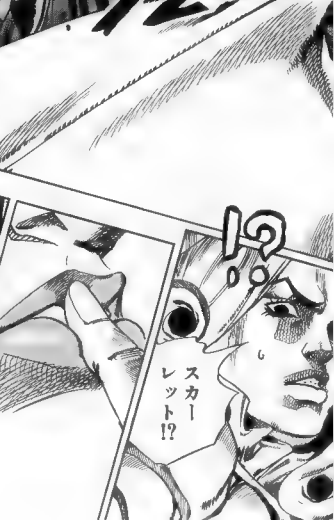
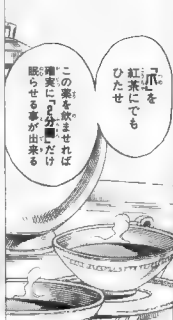
だが君は心配しなくていい!!
クン
クンクン
たとえこいつらを蹴とばしても安全だ…
君の事は決して襲ったりしない…
クン
クン
クン
クンクンタン
「臭い」?……な…何ですって…
「臭い」って……だ…誰の?…
ま…まさかッ!
まさかッ!!
ビク

どこで
あたしの「臭い」をッ!?
まさかッ!
ま…まずいッ!
?

!!
ギャーン
ついでに睡眠薬を君の人さし指の爪の下に埋め込んでおく
ルーシー・スティール もうひとつ
それがとってもとっても!とっても!
睡眠薬だッ!
!?
スカーレット!?
わたくしあなたのお口をアニアニしに来たの!
し・た・く・なって…

「爪」を紅茶にでもひたせ
この薬を飲ませれば確実に「2分間」だけ眠らせる事が出来る
2分程度なら本人自身が眠った事に気付かないからだ
2分間!
ドドド
ドドド
ドド
その間に「心臓部」を抜き取って脱出すれば「侵入者」がルーシー・スティールだとはバレないし 抜き取られた事にさえすぐには気付かれないだろう
スカーレッ……
……
ト

で…出たわ……
やはり…
「出た」…
心臓部が……
っ…っ

うぐああああああ

ぐあっ
あっ
ああ
こ…
これは何!?
噛みつかれたの?
ゴムみたいに伸びるッ!
あ 脚の皮膚を喰い破って
あたしの…あたしの
肉の下に
入って行く!!

脚の内部にいるってわかるッ！筋肉の中を登ってくるッ!!!
うあっ!!
うあぁっ

はッ！
ズルリ
ズルリ
ここれは
何!?
ズルッ
だけじゃあ
ないッ!!
他にも出て来た
「手」と…「
……!!
『3つ』ッ!!

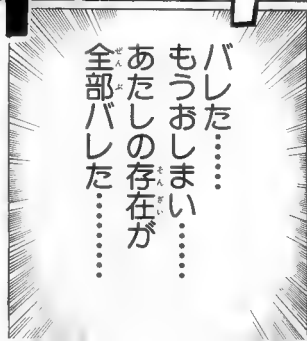
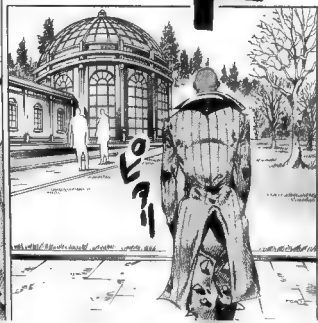
ジャイロからも…あのホット・パンツからも
そんなの聞いてない………
大統領には……遺体が
「3つ」もあるッ!!
うあああああ
あああ
あああ
あたしが
持ち出さなくては
いけないのは
「心■」
ひとつだけで
いいのか？
いや！
「3つ」あるというなら
…きっと
「3つ」全部
持ち出す必要の
はずッ

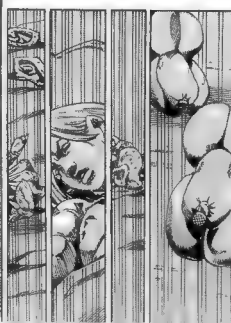
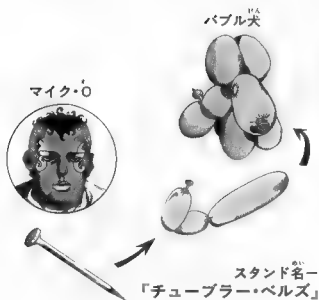
ギュッ
ギ…ィ
だっ…
だめ
だわッ！
ぬ…
ぬけないッ!!
伸びるだけだッ！
どんどん肉の中に
入っていくッ！

うあああああああああっ

あと2匹もッ

うぐぁ
ああ
…何してるの？
…この騒ぎ？
ルーシー？
あたしの夫の・部屋で…
……ううん

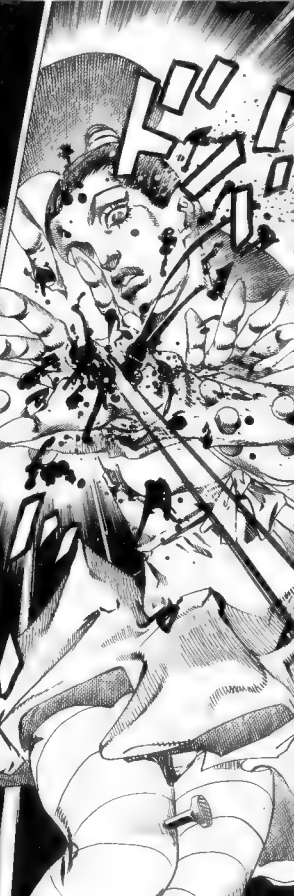
……………
誰？あなた？
……？
何してるの？
ドドドドド
誰？
ドドドド
何…⁉
なぜ⁉
……まさか……
こ……こんな時に……
そんな…そんな

ドドドドドド
だ…誰？あなた……
その顔……
あ……あああ
その顔は!!
ルーシー!?
!?
ゴゴゴゴゴ
バレた……もうおしまい……あたしの存在が全部バレた……
大統領の部屋！
我が犬が一匹破裂した!?
ピクッ

スタンド名ー
「チューブラー・ベルズ」

金属を風船のように息で膨らませる事が出来る。
形を整えて動物の形にすると、「バブル犬」となって、
標的の「臭い」をどこまでも追跡する。
そして、体内に入りこんで敵を破壊する。

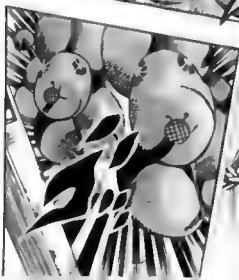
#50
チューブラー・ベルズ
その③

ルーシー？
あなた ルーシー？
その「顔」…
ここで何してるの？ ……とても困った顔をしている…
ハァーッ ハァーッ ハァーッ
ううっ!!

……大丈夫？
カワイそう あなた… とてもおびえた目をしているわ……
ハアハア ハアハア
バ…バレた… 見つかってしまった 責任は あたしの「夫」まで行く……
あたしは「遺体」や「大統領」や「この国」に対して どうしようとか…そんな気持ちは少しもない… ただ何事も普通に戻ればいいだけだった ただそれだけだった
だが メス猫がッ！ その顔 ブチ抜いてやるわッ！ ……ルーシー
チャッ

クン！
クン！
クンクン！
うわああぁあああああああ――ッ
う…うう
ん……
愛し始めていたのに……
ずっとずっと目をかけてあげようと思っていたのに……!!
目的が何かは知らないけどあなた「スタンド使い」ッ！
わたしを利用してここに入って来たのね……!!
ドド
ドドドド
ドン！

このあばずれがアアーーッ
ドドドド
その乳房を両方とも弾丸で削りとってやるッ!
おい! 何だ 銃声だッ!
何て事だ……
場所は大統領の寝室だ……!!
ドドドド
ドドド
う……
う……む
ロロ〜
ロロ〜

このくそ女ッッ！
立ち上がってんじゃあ
ねェェェェェ――
――ッ

ぐがッ!!
ドバッ
くそ女ァァアアアアアァ
うぐあっ

自動的に追跡するだけだ……
優入者の臭いだけを覚えているッ!!
ジュルジュル
だ…だめだわッ!入って来てしまうッ!!このゴムみたいのがッ!
われるまで!!
きっとわたしに喰いついてわれるまで追跡をやめないッ!!

きィイイイイイ
エエエエエエー——ッ
ルーシー よくも
やってくれたな
………これから
思い知らせてやる
このあたしを
だましたら
どうなるか…
オマエを
ただじゃあ
「絞刑」なんか
させない…
そんな簡単な事
ギリギリまで
生かしてからだ
いろんなモノを
失うまで
生きてもらうッ！
ぐあ
っ

うあああああああ
ドドドドド
大統領ッ！
大統領！
う
…………

まず このカワイイ
両脚をさし出して
もらうぞッ！
この「ゴムの犬」
たちに!!
このあたしの
手でッ！
喰わせて
やるわッ!!
うあああああああ

ああああっ！
に……
臭い……
……近い方

グンッ
グン

ひィィィィィ
ひっ

くそ女……
ルーシー……
あああああああ

ああああああああ
ああああああ
何て事………
何て事に！
大統領夫人を!!
やるしかなかった……
……しかたなかった
やらなきゃあ………
やられていた!!

大統領ッ!
ヴァレンタイン大統領ッ!
ご無事でッ!
?
どうした
何の騒ぎだ?
昼寝の途中だぞ
大統領ッ!
銃声ですッ!
この部屋からでした!
ドドドド
ここへ何者かの侵入がッ!
ハァーハァー
ハァーハァー
ドドドド

ドドド
ドドド
ああああ
あああ
ドドド
あああ
ああ
グググ
グッ
……

何て事だ…
このバスルームの世界は…
おまえは………
レース選手の「ホット・パンツ」
………
ルーシー
「心臓部」は………
遺体はどうした？
回収出来たのか？
ハアハア
ハアハア
ハアハアハアハア

カバンの中に持ってきたわ……
でも「心臓」だけじゃあなかった…
「右腕」と「両耳」遺体は「3つ」あった…
3・つ・と・もここにある…!!
……
チラリ
……
なに……
まさか……
これは……
この感覚は……

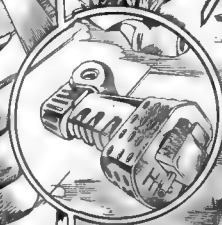
これは!!
まさかッ!
すぐに終わる…目撃されたのは窓の外のヤツだけだな?

「3つ」だと？
ルーシー
予想外だ……
この世には
その「遺体」のために
無償で…喜んで…
生命を差し出す者も
大勢いる
たとえば
その者が
「女」であろうと
……
修道女のような
……
ハァ
ハァ
ハァア
ここは…
わたしが
ヤツを始末したら
脱出だ

ボン
ボンボン
ボンッ
ボンボン
ボン
くっ
!!

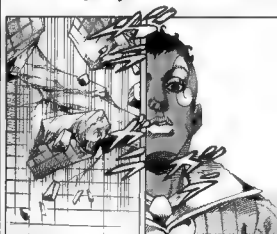
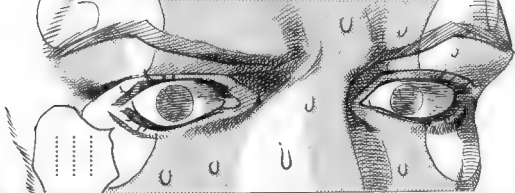
く………来るッ！
「金属」が風船のように膨らんで追跡してくるわッ！
体内に入られたら終わりッ！血管に入り内部から破裂して串刺しにされるッ!!

何も問題はない…
我がスプレー「クリーム・スターター」が攻撃するのは「本体」……あいつだけだ
狙うのはスタンドではなく本体のみッ！

「チューブラー・ベルズ」に…窓の雨戸に使われている「ブリキ製のシャッター」を
すでに全てバブル鳥にして空中に飛ばしていた世界……
この場所の全ての金属を飛ばしてやるぞ
我が「チューブラー・ベルズ」は防御シールドにして
おまえへのギロチン処刑の世界を兼ねたッ!!

よくも ここへ侵入してくれたな……
ホット・パンツ肉体を溶かす事のできる能力なのか!?
大統領護衛警備のわたしの顔にドロをぬった世界だ……
許される世界ではない……じっくりと捕えて拷問してやる……
おまえの国と その仲間が二度と我々に歯向かわないように恐怖と見せしめで思い知らせてやる世界をなッ!

うああぁぁ
じっとしていろ
そこを動くんじゃあない
はぁーっ はぁーっ
・・・・
壁の後ろに誰かいるのか・・・・・・・？
侵入者はおまえひとりじゃあないのかッ！

ズドオォン
ウガ

ドゴゴ
ボゴォッ

…………
がはっ
うっ
うあっ
おおまえは…
そこで何してる？
ルーシー・スティール…
？
い…や…
「彼女」は!?
そこのその「死体」は…………
何だと？…………
まさか…!!
まさか……

マイク・Oと
何者かがいるッ!!
このドアの向こうの
外にいるッ!
浴室だッ!
ドアをブチ抜けッ!!
ホット・パンツ
きさま 夫人に
何をしたあああああ
ああ――――ッ

ハアーッハアーッ
ハアーハアー
ハアー―ッ
うぐ
ああっ!!
ううっ
……
くっ
もう きさまに
拷問はなくなった
ッ!!
今！
ただちに
処刑するぅぅぅ
――ッ

!?!!
えっ
えっ!! くっ! くうっ!!
ハアあああッ
くっ
くっ
!?

やめろ………

おまえはもう
そのまま
楽に気が遠のいて
「逝く」だけだ……

君への攻撃は
すでにさっきで
終わってる

飛び散った
わたしの「左手」の
肉片だ……

……
スプレー化された
わたしの体

かっ

かくっ

わたしが
君の顔に
ぬったのは
ドロじゃあ
ない……

飛び散った
「肉スプレー」だ……
左手の肉片は
君の肉体と一体化して
のどや肺の奥にまで
達している

君が
何かを呼吸で
膨らませようと
すればするほど

自分自身が
膨らんで行くぞ……
終わったんだ……
何も苦痛に死ぬ事は
ない……
そのまま楽に「逝け」

ウオオオォ
オオオオ
オオオオ
かは――

ドォォー
ドドド
ドドド
ドドドド
ドドド
ドドドド

ドドドド
ドド
ドドドド
だ…大丈夫ですかッ!?
何て事だ…これはッ!
おケガは!!
おケガはありませんかッ!?
ドドドド
ドドドド
ドドドド

ドドド
『大統領夫人』ッ!!
医者だッ!
医者を呼べッ!!
ドドド
ドドドドド
大丈夫………
大丈夫……
わたしならケガは…
………してません
どこにも…
ドドドド

残念ながら
ルーシー…

この状況…
ここから君を
脱出させるのは
不可能だ……

この排水口の大きさまで
君の体を「スプレー」で
細切れにして通過させたら
君は死んでしまうだろう

「遺体」も
運よく持ち出せるのは
「両耳」と「心臓」部位だけで
「右腕」は大きすぎる
無理だ………
置いて行かなくては
ならない……
来る時「左腕」も「脊椎」も
通らなかったからな
だから君は
このまま
「スカーレット・ヴァレンタイン
大統領夫人」に
なり切るんだ………
(死んだ「本物」は このまま
わたしが処理する)
それしかない
………………
生き残る道は…
そして いいか…
ここに侵入した「犯人」は
わたしだけだ……
わたしひとり!
「ホット・パンツ」が
全ての犯人!
ヤツらには
そう言え!
必ず そう言うんだ
ぞ!
説明を合わせろ
・(体重51kg以下)
・(女)(嵐のカンザス・シティ
二晩に100km走る
馬の乗り手)
そして そのまま
耐えろ……
「大統領夫人」
として……
ゴゴゴゴゴゴゴ
そ…そんなッ!
そんな事ッ!…
バカなッ!
残りのレースが
終わるまで……
全ての遺体部位が
そろい終わるまでだッ!
…あと少し……!
もう間もなくだ…
両脚部
6th STAGE
ゴール
心臓部
ミシガン湖
両耳部
シカゴ
右腕部
君の夫
スティール氏
には わたしから密かに
君の事を告げておく…
全てが
うまく行く道は
それしかない……

スカーレット……
……ここで何があった……？
ハァ
ハァ
ハァーッ
……スカーレット？
ハァーッ
ハァーーー
ハァーーー
ハァーーー

『ホット・パンツ』……
レース参加者の……
あなたの寝室にいた……
あたしが拳銃で撃って…
ゴムの犬が守ったけど……
その排水口から逃げて行った
ありがとう
君がわたしを守ってくれたのか……
ハァー
ハァー
ううぅくっ
うぅひくっ…
ハァー
ううっ
うううっ

う…
うう

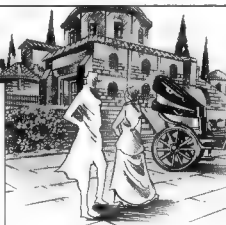
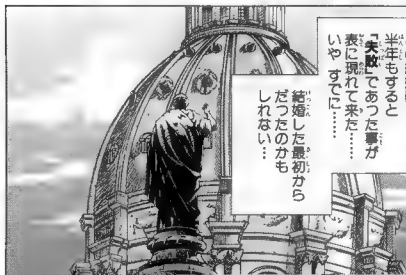
#51
壊れゆく鉄球
レッキング・ボール
その①

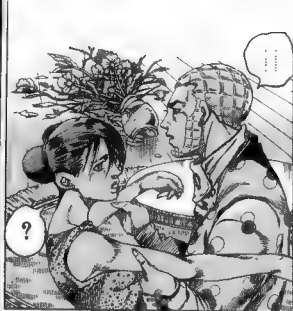
20
10
0
ボソ
氷点下35度だ……
30
40
マイナス35か……「薄い」な……

じゃあ………

馬では渡らないな……ヤツら

あの「氷の海峡」を…

──その男の妹……
彼女は17歳になるまで「海」というものを話に聞くだけで
生まれてからずっと一度も見た事がなかったが
初めて故郷を出て「海」を見る事になった時……
──それは彼女の嫁入りの時だった
彼女の結婚相手は裕福な財務官僚の息子で
将来の地位と財産が保証されている青年……
つまり……この結婚話を妹に紹介したのが彼女の7つ年上の兄

その男――
ウェカピポ
であった
ウェカピポは
この国の
最重要警備
王族護衛官――
妹の結婚相手とは
仕事を通じての
友人であった
しかし妹の
この結婚は
半年もすると
「失敗」であった事が
表に現れて来た……
いや すでに……
結婚した最初から
だったのかも
しれない…

あ
あああっ
あ…
おまえ

くそッ あの野郎ッ!! どこだッ!
どうか! どうかッ! お兄様
ご平静をッ!
これは単なる夫婦の問題ッ!
ささいな事が原因です わたしが悪いのです
わたしがごう慢な態度をとったから
あの人にカワイがっていただかなくてはいけないのに…
女として愛されなくてはいけないのに
いつからだ? 何度目なんだ
お願いです……
原因は わたしにあるのです あの人を怒らせたのは わたし
どうか! あの人は悪くないのです
こんな事が何度起こっている!!
!

……
は
？
な……何だ？
……まさか
おまえ？
そ…そんな…その「目」……何で花瓶を倒した…？
その「左目」…まさか
ああッ！
何て事だ……………
うああああああああ
おまえッ!!まさか！……見えてないのか!!
いえ！違いますッ！違います
お兄様……
こんなのすぐにッ！…今だけですッ!!すぐに…治ります！

妹に子供が未だ出来ていなかったのがまだしもの救い…
ウェカピポは即座に裏から手を回し
「教会」と「法王」から「婚姻無効」の許可をとりつける決断をした
全ては自分の責任……
「裕福な家との結婚」が「妹の幸せ」と勝手に思い込んだ…「罰」…
結婚話を強引に妹に勧めたのも自分
彼は自分自身を責め…自らの職を失う覚悟も含めた決断だった
だが それが逆に妹の夫の逆鱗に触れた!

どうか！

すまないッ！
どうか！

妹と離婚してくれッ！
2人が上手くいってないなら
それしかないだろうッ!?

全ては このウェカピポの責任!!
どんな償いでもするッ！

うがっ

く……

そんな事で済むと思っているのか！
「国王」が許可しただと？
これからオレはどうなる？
おまえはオレに恥をかかせてくれた…
オレの親父や仕事仲間に オレは何て言われると思うんだ？
いいか…おい
おまえの妹はなあ…ウェカピポ
殴りながらヤリまくるのがいい女だったんだよ

じゃなきゃあ
ちっとも気持ち良くねーし
…………
つまんねぇ女だった……
責任をとるだと？
いいだろう
ウェカピポ
おまえに
命をさし出して
もらう
『決闘』だ
くうっ
うっ
くっ
ガバッ
ワナ
ワナ

時は明朝
夜明けッ!
場所は
城壁の北西!!
遅れずに来いッ!
お兄様
ああ……
ズン
パチ
パチン
パチン
……
大丈夫
だ…
すぐ帰って
くる
あああっ
心配は
何も
いらない
少なくとも
おまえは まだ
若い……
いずれ誰かと
再婚して…
きっと幸せに
なれる

う…うう
ああうっ…
ブオォォォォォ
周りの者は付き添い人だ
この決闘が人殺しや卑怯者の行為ではなく正当なものである事を見とどける

さっそく始めるか
もたもたする事もない……
一瞬でカタをつけよう
ああ…
武器は
「剣」なのか？
当然！
「鉄球」だッ！

祖先から受け継ぐ「鉄球」ッ！
それが流儀イイッ!!

ギャル

ドォ
ーーーッ
ド
ド
ドドドド

確かに…
見事！
「決闘」は
見とどけた
……
しかし
ウェカピポ
……
そなたは
最初から
終わっていた…
どっちみち
終わって
いたのだ
ドドドドドドド
はッ！
ぐはッ！
な…
何をッ！
「果し合い」は
正式なものだ…!!
うがッ
法王様から
妹の離婚の許可を
得ているんだ
ドグオオ
がっ
何!?
これは！
何の問題が
あるんだ！
わたしは
犯罪者ではないッ！

残念だが それでは 収まらないんだ
彼の父親は 国家にとって 重要人物すぎる
身分が違う 「君は消される」…… それが世の中と いうものだ…
だが わたしが 君を・・・ 死んだ事に してやる
…… 国外に出ろ
二度と この 「ネアポリス王国」に 戻る事は許されない ……いいな…
国外追放 だと？
妹が国から 見放されたら どうなる！ 今 妹はひとりでは 生きていけないッ！
視力が ほとんどないんだッ！ 国王と話させて くれッ！
何だと そんな汚名 ッ！
どうか法王様に とりついでくれッ！
無理だ …… ウェカピポ
呪われろ！ この犬どもがァ ——ッ
ドガァァッ

第6ステージの「遺体」回収が最優先だ
そしてジョニィ・ジョースターとジャイロ・ツェペリの「抹殺指令」
成しとげれば我が国の「市民権」と「永住権」……重要職の「地位」を約束しよう
望むなら君の一族全員のだ
感謝いたします
ですが家族は…
おりません
妹がおりましたが…昨年病死しました
ひとり分で結構

「ウェカピポ」
「マジェント・マジェント」
ザァアアア

エホッゴホッ
ゴホッ
ゴホッ
エホォッ！
ウォホッゲホッ！
ゴホッゲホッ
……………
クン
クン
クン
クン
ペロ
ペロォ

……
……
あ……見てたあ〜〜？

……なあ…ゲホッ今…ギャグ考えた…
批評してくれる？この「米」を使った新作ギャグだ
まずいっしょに泣いてもらっていいかな…？泣く演技だぜ

泣くマネを悲しくな…
いっしょにいいかい？

うううう うう 悲しい〜〜〜
ううっ うう つらいよォ〜〜〜〜

エエ〜〜〜ン悲しいよオオオ〜〜〜
「ヒマラヤ雪男の涙」……

ちゅく〜ギャグ……
ゲホッ
ミシガン湖
チェッ！
なあ…ウェカピポさんよ聞いた事あるか？
コンドルみてーに空を飛べる機械がこの間発明されたそうだ
気球じゃあないぜ……
でっけえ翼があって「飛行機」っていうんだそうだ
こんなクソつまんねー場所…シカゴから2週間もかけてやって来たが
その機械だと寒さも感じねー内にあっという間にここに到着さ！
もうちょっと早く発明してくれてりゃあなあ

………
あんたさぁ
いつもいったい何が楽しいんだ？
笑ったりとか嬉しい日とかあんの？暗いんだよ
コムズかしいし！
………しゃべりたい事は終わったか？

オレは実直に この仕事を 終わらせて……

金と住む場所を もらって この国で 普通の生活をする

ただの それだけだ

ひとついいか……

軽く考えてるなら ジャイロ・ツェペリと ジョニィ・ジョースターを 甘く見るな

ツェペリ一族の「鉄球」には おまえさんの 知らない 深い歴史と謎がある

だが オレは それを知っている…… そして それより 上を行って あの2人を 始末する

いいな

わかってるよ……
あんたの「鉄球」はツェペリ一族のより上の技術があるんだろ?

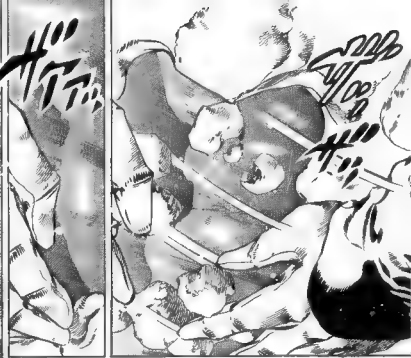
安心してるよ

そうじゃあない
「ツェペリ一族の鉄球に敬意を払え」

それが大切だ

ザッ
ザッ

そうすれば我らに敗北はない
勝てる……

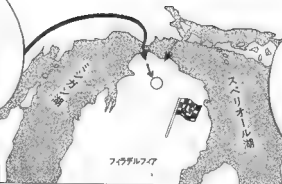
ザァァッ
ザッ

ゴオオオオオ
薄いなぁ……
氷の厚さは43センチってとこか……
だが馬で渡るにはこの場所は今いち……もうちょいなんだよなぁ〜〜〜

じゃあやはり「渡し船」か…………
ここからあと12km
スペリオール湖側の氷の張ってない場所で船をやってる
尾けてくる
……でも…とは限らねえんだよなあ…
微妙だよなぁ――
行けるかもだよな――
大切なトコはいつもビミョーだ
どっちか…早く決めて急ごう
またたよ…あいつが来るぞ
あいつだ

何だよ！
馬を狙ってるのかもしれねえ！

あれの遥か後方だ…

あの子狼の背後の丘の木々の向こう……

ドドドドドド
ドドドド
ドドドド
ポコロコが来てる！
ポコロコだ
やっぱりあいつが来てる！
先頭が『ポコロコ』！
その後ろがバーバ・ヤーガでノリスケ・ヒガシカタも来てるぞ！

総合順位氏名		獲得ポイント合計	1st.+2nd.+3rd.+4th.+5thの順位
1	ポコロコ	233	3着－9着－5着－2着－1着
2	ホット・パンツ	215	6着－5着－1着－7着－3着
3	ジョニィ・ジョースター	195	5着－2着－2着－4着－5着
4	ディエゴ・ブランドー	190	2着－1着－3着－着外－着外
5	ノリスケ・ヒガシカタ	188	19着－6着－12着－1着－2着
6	ジャイロ・ツェペリ	146	21着－4着－4着－3着－4着

着順獲得ポイント表

1位	100P
2位	50P
3位	40P
4位	35P
5位	30P
6位	25P
7位	20P
⋮	⋮
以下	
21位	1Pまで

しかも……
さっきから気になってるんだが次の遺体場所も ものすごく近いんだッ!!
ドン
やはり「両脚部位」はゴール付近！湖の岸辺か！
ひょっとするとこの氷の下にあるのかもッ！
ザザザザ
ザザ
ザザザザ
ザザザ
おいおいおいおいおいおいおい
ドドン

ポコロコのヤツ
方向を変えたぞ！
渡るつもりだ…………
ドドド
あいつら！
馬で　この氷を渡る
決断をしたぞッ！
ドドドド
「遺体」を集めるのは
ジョニィの目的だが……
オレの目的は……
あくまで…
レースの
優勝……
この6th. STAGEは…
何としても「1位」を
獲らなくては……
オレはまだ　このレース中…
一度も「1位」を獲っていない…
ここでまた……ポコロコに
100Pを獲られたら…

ポコロコ 233
ホット・パンツ 215
ジョニィ・ジョースター 195
ディエゴ・ブランドー
ノリスケ・ヒガシカタ
5
ジャイロ・ツェペ
6
残るSTAGEは「3つ」！
オレの「自力優勝」は
氷が溶けるみてーに
限りなく薄くなる
ジャイロ…どうする？
「決断」だ…でも もし「氷」が割れたら…
少なくとも馬の命の保証はない
ポコロコのやつ…
もしかするとあいつ…見つけたのかもしれねえ
「原住民のルート」を
ピクリ

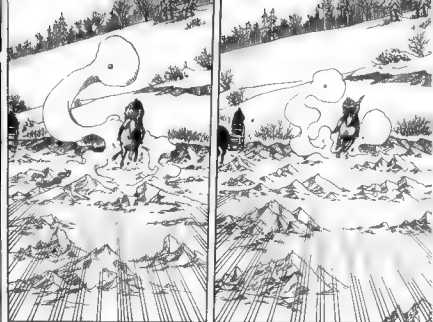
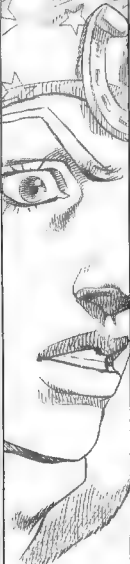
「原住民」のルート？
ああ…
情報だと………
湖の氷が薄くても馬やソリで渡れるように
原住民が冬になると氷の中に丸太をイカダのように並べて「氷上の道」を作っているらしい…
木が埋まっているんだ
氷が割れにくくなるだろ？でもオレもそれを探していたがこの雪と氷に埋もれてその位置がどこかなかなか見つけられなかった
あのポコロコの走るスピード！
先に見つけた可能性が高い だから氷の上を渡るつもりなんだ…
ドドドドドド
「原住民のルート」…その情報「確か」なのか？
海峡幅は最短で8km＊もある……
「一部分」でなく間違いなくイカダが「8km」…続いているというのか？
それがデマかもしれねーから探してた

でも「渡る」んだろ？
この状況…決断は…「氷」の上を行く…すでに決定してる
だな…？
ああ……
そうなる……
行くけどいいか？
もう絶対子供の狼に餌をやるなよッ！

ドドドド
ドド
ドドドド
ドドドド
おいおいおいおいおいおいおいおい
ドドドド

誰だ？あの2人は？
ポイント何点のヤツだ？
いや……知らない顔だ……
ポコロコたちの後ろにも誰か来てるぞ…
レース参加者じゃあないんじゃないか・ひとりはソリに乗ってる…
ドド
ドド

ドドドドド
ジャイロ……「あの2人」……こっちへ向かってくるぞ…
あいつら！
て…「敵」かッ！
ドドドドド
ボコロコの方じゃあない！こっちだッ！湖を渡ろうとしていないッ！
いや！ありえない！
「敵」は近くまでは来てるかもしれないがオレたちはまだ「遺体」を見つけていない！
襲って来るなら見つけた「後」のはずだろう！
ドドド

どこかで以前…
確かに会ったヤツだ
………
でも「誰」だったか？
ドドドドドドド
ジャイロ
ポコロコのやつの方は
やはり湖上に
入って行くぞッ！
イカダを
見つけたのかッ！
おい ジョニィ！
あいつ 何か
投げたぞッ！

これはッ！
まさかッ!!

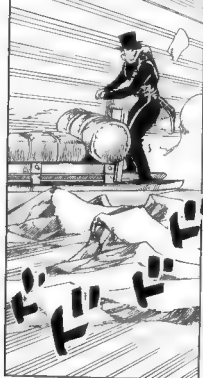
あ…
あいつは！
バ………

バカなッ！

『鉄球』だッ!!
ジャイロオオオオ
オオオ——!!

ボパァ
何だと……!!

ギャルギャル
ギャルギャル
ギャル
ギャル
ギャル
ギャル
思い出した…
………………
何だとッ！あいつはッ！
あの男は……!!確か
オレの祖国のッ！
ジョニィ
伏せろォオオ
――ッ!!
『衛星』が次に
襲って来るぞォォ
――ッ

敵だッ!!
あいつらッ!
ギャル
ギャル
ギャル
ギャル
ギャル

ドドド
ドドドド
ドドドドド
まだ「遺体」をボクらは見つけてもいないのにッ！……!?
「遺体」を探ってもいないのにッ！
攻撃して来たっ!!しかもッ！
ギャルギャル
何なんだッ!?あの右側の男ッ！君と同じ……
「鉄球」を使ったぞッ！!? !?

『ウェカピポ』!
確か…そうだ
あの男………
死んだはずだ!!
え?
……
!?

うう ッ!!
何だ!?
ジャイロオオ……あああっ
な……… 何だあああ———ッ!?
ドドドド
あわてるんじゃあねえええ……
落ちつけ ジョニィイイ……
ツェペリ一族……
あの一族の「鉄球」の長所は……
「黄金長方形による力」……
我らは その上を行く!
13壊れゆく鉄球(完)

■ジャンプ・コミックス

STEEL BALL RUN

⑬壊れゆく鉄球

2007年9月9日　第1刷発行
2007年10月10日　第2刷発行

著者　荒木飛呂彦

編集　ホーム社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050
電話　東京　03(5211)2651
発行人　鳥嶋和彦
発行所　株式会社　集英社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050
電話　東京　03(3230)6236(編集部)
03(3230)6191(販売部)
03(3230)6076(読者係)
Printed in Japan
印刷所　中央精版印刷株式会社

ISBN978-4-08-874420-9 C9979

荒木飛呂彦のコミックス
時空を超えて受けつがれる
偉大なる魂の物語――。
大好評発売中!!
ジャンプコミックス 新書判
ジョジョの奇妙な冒険
ジョナサン・ジョースターから、ジョルノ・ジョバーナまで!
奇妙な冒険譚で綴る、荒木ワールドの真骨頂!
1～63
JOJO'S BIZARRE ADVENTURE

ジャンプコミックス　新書判 **ジョジョの奇妙な冒険 Part6**

ストーンオーシャン

①～⑰

六代目ジョジョはなんと女性！ 空条徐倫は、恋人とのドライブ中に交通事故に遭遇。弁護士と恋人にハメられ、15年の刑務所暮らしが確定してしまうが…!?

●集英社文庫＜コミック版＞

ジョジョの奇妙な冒険 ①～㊴ 以下続刊

●豪華本

JOJO6251 荒木飛呂彦の世界

デビュー時からJOJO第4部までのイラスト他、自身の作品背景や秘密を語ったロングインタビューも収録。

JOJO-A-GO！GO！

独特の色づかいが魅力の荒木イラスト集他、第5部までのスタンドを解説したスタンド本、取材を元に「作家・荒木飛呂彦」の本質に迫る荒木本の3冊セット!! 美麗ケース入り。

●JUMP j BOOKS

ジョジョの奇妙な冒険

原作／荒木飛呂彦　著者／関島眞頼・山口 宏

JOJO第3部をベースにした小説版オリジナルストーリー！承太郎とディオの激闘は灼熱の砂漠を抜け、エジプト・カイロへ。果てしなく広がる砂の海で、彼らの行く手を阻むものは何か…！

ジョジョの奇妙な冒険Ⅱ

ゴールデンハート／ゴールデンリング

原作／荒木飛呂彦　著者／宮 昌太朗・大塚ギチ

JOJO第5部をベースにした小説版オリジナルストーリー第2弾！ヴェネチアで次々と起こる大量殺人事件。そしてその現場には、あのパンナコッタ・フーゴの姿が…！

荒木飛呂彦のコミックス
大好評発売中!!
荒木世界を読みつくせ!!
ありとあらゆる手品やトリックを、自在にこなす不思議な転校生ビーティー。友人の公一と魔少年ビーティーが体験する様々な怪事件に、数々の奇抜なトリックが登場する！ 荒木飛呂彦渾身の連載デビュー作！
魔少年ビーティー
●ジャンプコミックス 新書判 全1巻
●集英社文庫<コミック版> 全1巻
HIROHIKO ARAKI PRESENTS HIROHIKO ARAKI PRESENTS
秘密機関ドレスが創り出した最強の生物兵器・バオー。橋沢育朗に寄生し、ドレスから脱走したバオーに、暗殺者たちが次々と襲いかかる！ その時、育朗の中に眠る無敵の生命・バオーが覚醒する!!
バオー来訪者
●ジャンプコミックス 新書判 全2巻
●集英社文庫<コミック版> 全1巻

ゴージャス☆アイリン 荒木飛呂彦短編集

●ジャンプスーパーコミックス　新書判　全1巻

代々、殺人教育を受け継ぐ家の血をひき、メイクによって人格が変わる美しき殺し屋アイリンのハイパー・アクション。表題作他「魔少年ビーティー」「バージニアによろしく」そしてデビュー作「武装ポーカー」を収録。

●愛蔵版　A5判　全1巻

15年ぶりに描かれた「ゴージャス☆アイリン」のピンナップを収録。さらに、幻の初期短編「アウトロー・マン」をデジタル復刻掲載！「死刑執行中脱獄進行中」と対をなす箱入り豪華装丁で登場！

HIROHIKO ARAKI PRESENTS

死刑執行中脱獄進行中

●愛蔵版　A5判　全1巻

ある囚人が投獄されたのは死刑執行の為の部屋だった…！　衝撃の表題作をはじめ、JOJO第4部の敵・吉良吉影のその後を描いた「デッドマンズQ」「ドルチ」「岸辺露伴は動かない」を収録。

HIROHIKO ARAKI PRESENTS

変人偏屈列伝

荒木飛呂彦＋鬼窪浩久

●愛蔵版　A5判　全1巻

異能の大リーガー、天才発明家、稀代の興行師、悲運の賭い婦、究極のひきこもり兄弟、生涯館を増築し続けた未亡人…。社会的制圧にも屈せず、己の信念を貫き通した愛すべき変人偏屈たち！ハードカバー、箱入り超豪華装丁！